



1. 2023年3月の発生動向(3月1日~3月31日)

1-1. 性感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・性器クラミジア感染症 28人(2月は22人)
- ・性器ヘルペスウイルス感染症 13人(2月は6人)
- ・尖圭コンジローマ 7人(2月は9人)
- ・淋菌感染症 13人(2月は4人)
- ・過去5年間の同時期における県全体の定点当たり報告数と比較して、性器ヘルペスウイルス感染症及び尖圭コンジローマについてはやや多く、淋菌感染症についてはかなり多い状態です。

1-2. 薬剤耐性菌感染症：県内の報告数は、次のとおりでした。

- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 0人(2月は0人)
- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 10人(2月は10人)
- ・薬剤耐性緑膿菌感染症 3人(2月は1人)

1-3. 全数把握対象疾患：各保健所管内の報告数は、次のとおりでした。

- ・結核 14人：青森市8人、弘前2人、三戸地方1人、八戸市1人、五所川原1人、上十三1人
- ・腸管出血性大腸菌感染症 1人：八戸市1人
- ・E型肝炎 2人：青森市1人、上十三1人
- ・レジオネラ症 2人：弘前1人、八戸市1人
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4人：弘前3人、上十三1人
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病 1人：弘前1人
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人：弘前1人
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 2人：青森市1人、八戸市1人
- ・梅毒 4人：弘前1人、八戸市3人
- ・百日咳 2人：青森市1人、弘前1人

2. 性感染症発生状況

2-1. 年齢区分別報告数

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19										
20~24	2	7	1		3		3	1	9	8
25~29	4	4	3		2	1	3		12	5
30~34	3	1	2	1			3	1	8	3
35~39	1	2	2	2	1		2		6	4
40~44	1	2							1	2
45~49	1			1					1	1
50~54			1						1	
55~59										
60~64										
65~69										
70~										
合計	12	16	9	4	6	1	11	2	38	23

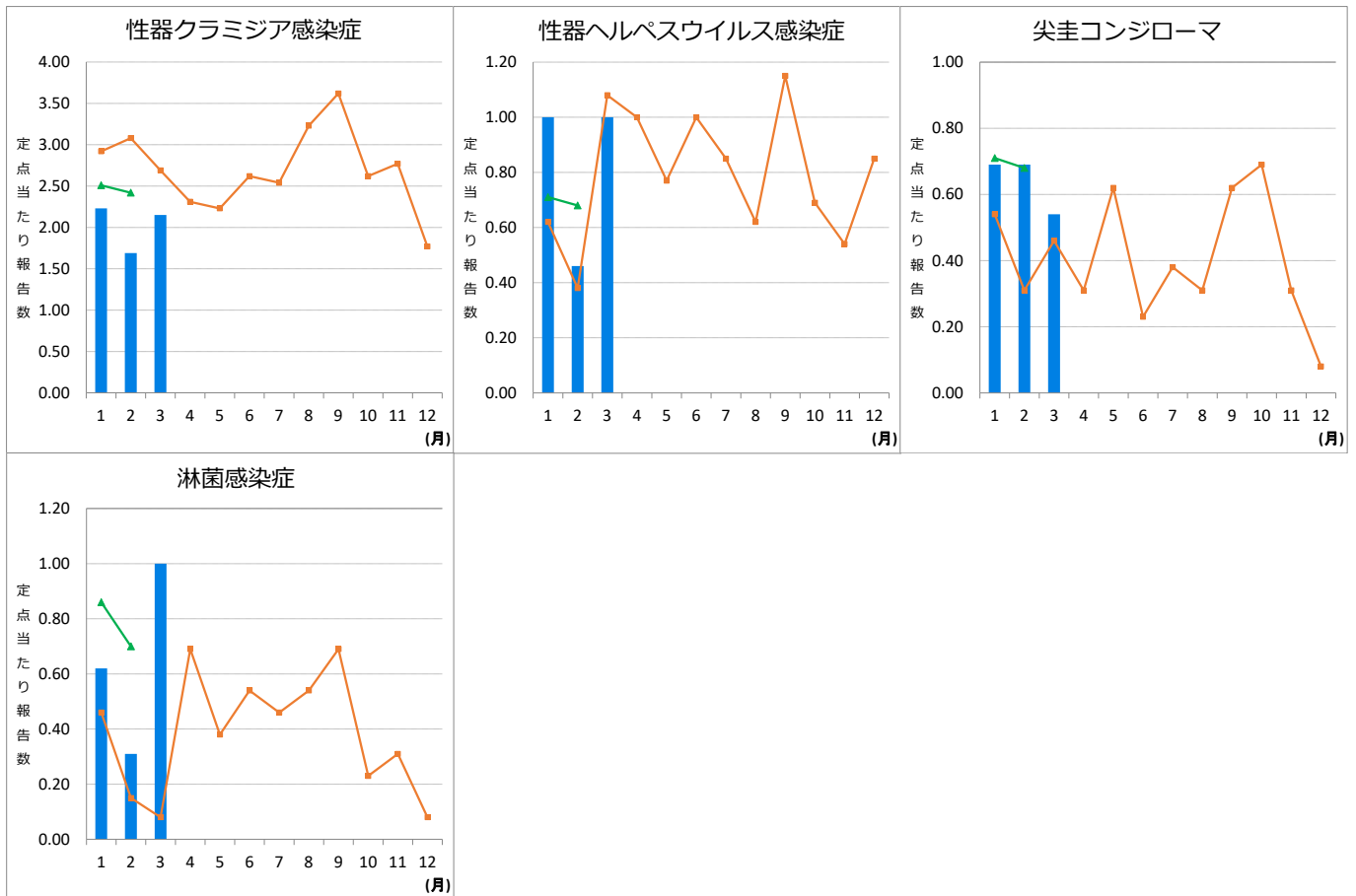
2-2.保健所管内別報告数

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
東地方+青森市	0.67	2.67	-	-	-	-	0.67	0.33	1.33	3.00	4.33
弘前	-	0.33	-	-	-	-	0.33	0.33	0.33	0.67	1.00
三戸地方+八戸市	4.00	1.00	3.00	-	3.00	-	4.00	-	14.00	1.00	15.00
五所川原	-	0.50	-	-	-	-	-	-	0.00	0.50	0.50
上十三	1.00	2.00	1.50	2.00	-	0.50	-	-	2.50	4.50	7.00
むつ	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	0.00	0.00

2-3.青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■—は2023年青森県、■—■は2022年青森県、▲—▲は2023年全国



3-3. 保健所管内別報告数

(人)

	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
東地方+青森市						
弘前			1			
三戸地方+八戸市			2	1	1	2
五所川原			4	1		
上十三				1		
むつ						

3-4. 青森県の定点当たり報告数推移

👉 —■— は 2023 年青森県、 ■—■ は 2022 年青森県、 ▲—▲ は 2023 年全国

